

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

開拓・創造・実践のもと、お客様のイノベーション実現を加速する技術開発・ものづくりに注力

売上高
2,400億円

経常利益
175億円

ROE
10%以上

配当性向
30%以上

② 中長期の経営戦略

1. 重点市場での成長強化

自動車・産機インフラ・携帯機器・航空宇宙の4市場で技術開発力とものづくりを強化

3. 自動車市場での電装化対応

ADAS・自動運転・EV化に対応した海外市場向け体制強化と収益性向上

2. 事業別成長推進

コネクタ・インターフェース・航機事業の主力3事業と新領域を確立し価値創造

4. 産機インフラ市場での生産性向上

新生産ラインによる省人化、自動化で生産効率を改善し収益力向上

③ 対処すべき課題

① 市場環境の不透明性対応

- ・ 米国関税政策による世界景気減速・地政学リスク増大への対応
- ・ 産機市場の回復遅れ・携帯機器市場の不振への挽回策実施

② 技術開発力の強化

- ・ 電気自動車の大電流対応など技術開発の一層強化
- ・ 営業・開発・生産体制の連携強化で製品投入スピードアップ

③ サステナビリティ経営推進

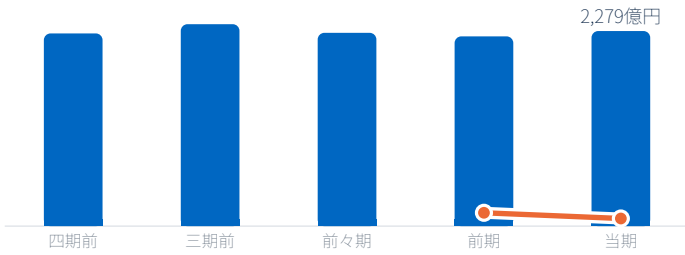
- ・ 2024年4月にサステナビリティ推進室設置し組織的に重要課題対応
- ・ サステナビリティ推進委員会でガバナンス体制を強化

面接で使えるポイント

- ・ 創業以来の『開閉Worker拓・創造・実践』理念で、デジタル化・脱炭素化・5G進展などの社会変化に対応
- ・ 自動車のADAS・EV化、産機のスマート化、携帯機器の5G対応など4重点市場で技術開発強化
- ・ 2025年度売上高2,400億円・経常利益175億円達成に向け、営業・開発・生産体制一体で挽回

証券コード 6807

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,279億円営業利益率
3.9%財務健康度
56点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 56.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
727万円

電気機器内 96位/225社

平均年齢
41.3歳

電気機器内 170位/225社

平均勤続
16.3年

電気機器内 103位/225社

女性管理職
4.2%

電気機器内 121位/182社

男性育休
77.4%

電気機器内 98位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社が日本航空電子工

